

## 11/3 秋晴れの空の下 愛知Bigフェス 15,000名で「平和」と「公私格差是正」を訴える

2015年(平成27年)11月4日(水曜日)

### 「平和私たちが作る」

#### 愛知の高校生1000人が「宣言」

平和について考えてきた愛知県内の高校生千人が3日、名古屋市北区の名城公園に集まり、五十万羽の折り鶴で虹を表現するともに、「高校生平和宣言」を発表した。

「高校生・戦後七十年『未来』プロジェクト」の最終行事で、生徒の代表四人が「戦争体験者がつないでくれたバトンを次の世代に語り継いでいく」「誰もが夢に向かって努力できる



教育の公平や平和を訴え、パレードする高校生たち=3日、名古屋市北区で

平和を私たちが作り出す」など宣言。七十万羽を目標に、県内の高校生や保護者、教師らが作製した折り鶴を四十五秒四方のプラスチックの板に貼り付け、一斉に空に向けて掲げた。その後、プラカードを持って市内をパレードした。名経大高蔵高校三年の日比野和真君(ひし)は「僕たちが平和を作っていくんだ」という自覚とつながりを持って」と話した。

2015/11/4 毎日社会面(全国)



平和や戦争反対を訴えてパレードする高校生たち  
=名古屋市北区で3日午後2時17分

### 高校生ら平和訴えパレード 名古屋

愛知県内の私立高校生らでつくる「県高校生フェスティバル実行委員会」は3日、名古屋市北区の名城公園で戦後70年の節目に平和を願うイベントを開き、「僕らの積極的平和」と題した平和宣言をアピールした。平和宣言には「戦争は二度と繰り返してはいけない。80年、90年、100年と守っていく」との決意を盛り込んだ。作成に携わった椋山女学園2年の武田瑠郁さん(17)は「70年間戦争を起こさないでくれたことに重みを感じる。今後は、誰もが夢を諦めずに済む社会を目指したい」と話した。また、約5000人の生徒らが平和を訴えて約4キロをパレードした。

【林奈緒美、写真も】

2015年11月4日 朝日社会面

### 世代超え平和行進

#### 愛知の高校生ら 84歳語り部と

70年前を忘れない。名古屋市東部の繁華街で3日、愛知県内の高校生ら約5千人がパレードをした。今春から全国の高校生と作り上げてきた、「高校生・戦後70年『未来』プロジェクト」の活動の集大成。戦争体験者を招き、平和への願いを共有した。



戦争体験者の斎藤孝さん(右端)と共にパレードをする日比野和真さん(右から3人目)=3日午後、名古屋市中区、飯塚悟撮影

会場の名城公園で高校生らが群舞や折り鶴50万羽を披露し、大津通り約3キロを歩いた。先頭で、名古屋経済大学高蔵高3年の日比野和真さん(18)と、戦争体験の語り部で市内に住む斎藤孝さん(84)が並んだ。「平和活動の最後は一緒に先頭を歩いて下さい」。1カ月前、日比野さんは斎藤さんに頼んだ。3月にイベントで聞いた斎藤さんの体験談が活動の「原点」になっていた。斎藤さんには、若い世代に体験を伝えようにも「年寄りの話を耳を傾けてもらっていないのでは」と不安があった。でもこの日に招かれ「感動した」。高校生らの姿に「非常に心強い。若い人たちが語ることで同世代も関心を持つきっかけになる」と話した。年齢もあり、語り部の活動は減っているが、「しばらく彼らに元気をもらい、続けたい」と笑顔で語った。(佐藤英彬)

山形については詳細が届き次第報じます